



スキー協通信

東京都勤労者スキー協議会

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-39-2大住ビル4F 03(3971)4144
ホームページ: <http://www.tokyoskikyo.org/> E-mail: info@tokyoskikyo.org

No.393

発行

2017.4.1

発行責任者・出崎福男

第43回 全国スキー・スノーボード競技大会

2017/3/4-5



3年連続の優勝!!



乗鞍岳山スキー教室

2017/3/11-12



↑↑↑ 競技大会

上左 桶谷政博さん

上右 末広明美さん

下左 土屋静恵さん

下右 本多賜代さん

目次

リレーエッセイ「雪紋」	2頁
第43回全国スキー・スノーボード競技大会報告	3頁
乗鞍岳山スキー教室報告／関東B初級・中級指導員検定報告	4・5頁
山スキー委員会より	6頁
Information／4・5月のカレンダー	7・8頁

スキー協の近未来 (チャンスとチェンジ)

東京スキー協 常任理事 星野昌弘

リレーエッセイ

雪紋

スキーとはまったく違う音楽の話…、そこからスキーの近未来が見えるかもしれない。

電子楽器のローランドの評価が高い。社の得意な電子楽器が売れている。なぜ今売れているのか、それは例えば初心者向けの電子ドラムセットが毎月 3000 セットも売れている事実からも明らかである。これは単に静粛性が高く家庭で演奏でき、しかも価格が 10 万円程度というだけでなく、ターゲットが「ドラムにあこがれていたおじさん世代の心を捉えた」ところにその本質があるように思えた。過日、ローランドの創始者であり現ローランド芸術文化振興財団理事長である梯郁太郎氏の講演を聴く機会があったのでその内容をお話したい。

氏が電子楽器を製作するに至った経緯は、「バロック音楽を演奏したい」「ものづくりが好き」、そして「無線技術の将来性」に気づき、何度かの失敗とチャレンジの繰り返しの中で行き着いたものが電子音楽であったということ。当時 60 年～70 年は、ロックが流行り始め電子音楽が広がる土壌はあったので、楽器メーカーと電機メーカーのニッチをライフワークに、と決意したこと。その際、会社を立ち上げるときの資本は三分の一が自分、他の三分の一は出資者、残りの三分の一は社員とすることを決め今も実行しており、その判断は間違っていなかったこと。当時頼るべき相談者が自分の周りにいて、困ったら何でもすぐに相談に乗ってもらいアドバイスを受けることができたこと。音楽という狭い

世界では、音楽で身を立てること自体が今でいう起業家だということ。したがって、音楽家の求めることを先んじて見つけ出し、提示していくことが商売につながったこと。梯氏の発想力と実行力は、結果として当時の電子楽器で日本のメーカーが後発であるにもかかわらず、今や世界市場の半分以上を日本製が占めている事実からも証明されている。

それでは梯氏がこれから何をしようとしているのか、それは音楽と映像の融合だという。その昔、音楽と映像は一体であったがある時期から音楽はレコードに、映像は映画に分かれてしまった。しかし、今は音楽から映像へ進化を受け入れられる土壌がすでに存在しているという。例えば誕生日を音楽パーティとし、そこに集まった人が帰るときには参加したパーティの様子を収めた DVD をお土産として配ったら非常に喜ばれたことをあげている。80 歳を過ぎても旺盛な探求心は、講演の中で氏が言っていたチャンスとチェンジはスペルが一字違うだけで大いに関係がある、という言葉のなかに集約されている。

さて、私たちスキー協に関して考えさせられる点が多い。スキーに関心のある中高年層に向けて、チャンスチェンジに変えることができるのか。それはこれからの私たちの発想にかかっているのではないか。そして今こそ、その時期ではないかと思うこのごろである。

全国勤労者スキー協議会 第43回全国スキー・スノーボード競技大会

**超快適で 超超楽しい〜ゲート（旗門） 次はあなたも出走かな！
東京（27名）は連続優勝（都府県対抗）**

3月4日（土）、5日（日）に、戸狩温泉スキー場で開催された大会は、遠くは福岡から、19の都府県から男・女約120名が集い、スキーはJrとビギナーの部を含む、個人男・女年代別部門と、スノーボードは男・女部門でタイムを競い、団体は・都府県対抗で得点を競い合っています。

競技は1日目はジャイアントスラローム（ミミズクコース）、2日目はスラローム（ツルブリッケンコース・スノーボードは未開催）、どちらも2本合計タイムで競われ、どピーカンの天候に恵まれ大盛り上がりとなりました。

GS1本目は前日からの放射冷却で硬く締まったバーン、2本目は気温も上がりゆるくなったバーン。1、2本目とも旗門数23、ターン数21で同じでしたが、2本目はゲートの振り幅も大きくタイムも1本目より6〜7秒多くかかるというゲレンデコンディション。どちらも大きく掘れることもなく、超快適で、超超楽しい〜ゲートで、満

足満足 笑顔笑顔。

2日目のSLは2本ともやわらかいゲレンデコンディションとなり、後半出走部門は掘れたコースに少々波乗りもすることに。とくにゴール手前にウェーブが3か所あり、2本目に泣いた方が少なくはなかったかな、聞間もそのひとりで、クロスカントリーもどきに登る羽目に。次回にリベンジだ。

主管；関西ブロックのみなさん、ありがとうございます。役員の皆様お疲れ様です。今回は北海道と東北からの参加がありませんでしたが、毎年多くの方がたとの交流・懇親が図られ、楽しんでいます。次はあなたも出走して、ゲートの楽しさを実感しましょう。

リザルト（公式成績表）は、全国スキー協議会のホームページで確認できます。

（チーム・スポーツ板橋 聞間 至）

1日目 大回転					2日目 回転				
クラス	順位	名前	クラブ名	2本合計	クラス	順位	名前	クラブ名	2本合計
女子3部	1	桶谷牧子	シーハイル	1:46.30	女子3部	1	安藤恵津子	スラローム	1:35.49
	3	安藤恵津子	スラローム	1:48.64	女子2部	1	添田陽子	スラローム	1:41.23
女子2部	1	末広明美	スラローム	1:41.62	女子1部	1	本多賜代	シーハイル	1:23.30
	2	添田陽子	スラローム	1:47.70	男子7部	1	武田健一	練馬ヒューマン	1:22.74
女子1部	1	本多賜代	シーハイル	1:28.64	男子5部	1	桶谷政博	シーハイル	1:15.36
男子7部	2	武田健一	練馬ヒューマン	1:35.86	男子4部	1	宮森重雄	まっくろけ	1:22.86
	3	池田満夫	スラローム	1:39.02	男子3部	3	榎内康夫	シーハイル	1:20.54
男子5部	1	桶谷政博	シーハイル	1:22.86	男子2部	1	本多幸助	シーハイル	1:13.40
	3	聞間至	スポーツ板橋	1:29.34					
男子4部	1	宮森重雄	まっくろけ	1:30.55					
	2	石澤良友	まっくろけ	1:31.26					
男子3部	2	榎内康夫	シーハイル	1:28.80					
	3	平沢勇	スラローム	1:29.59					
男子2部	1	本多幸助	シーハイル	1:22.73					

リザルト→ URL http://www.mm.jp.or.jp/wsaj/information/2017030405_Result.pdf

東京スキー協・乗鞍岳山スキー教室 報告

日 程 2017年3月11日(土)～12日(日)

主 管 スキークラブこなゆき (チーフリーダー:菱沼正義、サブリーダー:高橋豊明)



初日は天気予報通り快晴無風。真っ白な乗鞍の山々が朝日に眩しい。参加者2名とリーダー2名は、8時30分宿舎をマイクロバスで出発。スキー場は昨シーズンの雪不足と打って変わってたっぷりの雪がある。宿泊者に優しい割引リフト券を利用し9:30にはリフト最上部カモシカ平に到着。

リフト上から見るゲレンデは綺麗に圧雪されている。土曜日だが意外とスキー客は少ない。カモシカ平は山に入る準備の人々で賑っていた。すでに登り始めている人も見える。昨日までの雪が約20cmあり、パウダー滑降の期待が高まる。シールを取付

けて、ビーコンチェックをして登行開始する。

参加者2名は山スキー経験があり、行動がスムーズで頼もしい。最初の約20度斜面はアイスバーンになりクートを付けての登行の場合が多いが、今回は右手の林間にコースをとり、柔らかい新雪の中をシールのみで登る。

切り通しのツアーコースに出ると視界が開ける。真っ青な空と真っ白な峰々の素晴らしい景色を楽しみながら進む。気温も低くないので、皆最初からアウターをザックに付けて快調に歩く。スノーシューやつぼ足で登る登山者なども多く、好天のせいかな、皆な笑顔で登っている。先頭の私もついつい登行ペースが速くなり、サブリーダーより声を掛けられる。

位ヶ原上部へ続く広い急斜面にはまだシュプールが少なく、復路の滑降を楽しむため、ルートを考慮しながら登る。登行開始から約2時間後の11時30分位ヶ原上部に着き、低木の疎林の中で昼食をとる。

位ヶ原ではいつも強風に悩まされるが、今日は幸い微風、それでも風にあたるとさすがに体感温度は低い。雲ひとつない天気トイレ棟とその先の鞍部に肩ノ小屋がはっきり見える。トイレ棟までは緩斜面が続くがアイスバーンが多く慎重に歩く。12時35分トイレ棟に着きシールをはずす。しばし休憩後12時50分に滑降を開始する。

位ヶ原下の斜度のある広い斜面は日差しが強く、雪面が重くなっているので慎重に滑り下りる。その後の切り通しは日陰の新雪部を主に滑り13時40分に三本滝レストランに到着、ここで休憩する。

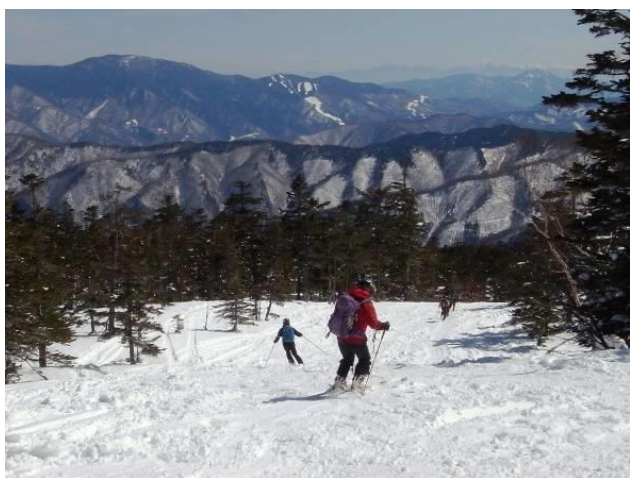
休憩後はゲレンデで横滑りなど山スキーの滑りを高める練習をしながら時間まで色々なゲレンデ滑走を楽しんだ。これまでは非圧雪斜面だったコースが綺麗に圧雪されていて、期待はずれのゲレンデもあったが、何がねらいなのか気になった。午後のゲレンデも朝と同様に客が少ない。これだけ少ないと経営も大変だろうという印象を受けた。16時にマイク



ロバスにて宿に戻る。

夕食後にミーティング。W氏、Nさんも天気恵まれて良かったこと。新雪を滑降できて良かったとの感想。またシール登行、滑降技術その他山スキー道具などについて意見交換。Wさんは山スキーの経験はまだ4～5回と少ないので「習うより慣れろ」とこれからのスキー協山スキー計画に参加するつもりとのこと。Nさんからは時間があれば雪中でのビーコン捜索なども経験したいとの要望が出された。

2日目も素晴らしい天気。8時30分に宿舎をスタートし、9時30分過ぎにかもしか平から、昨日より少しゆっくりしたペースでシール登行を開始する。今日も気温が高い。昨日は大勢の人が山に入り、夕方までに下った後で新雪はすっかり踏みつけられたゲレンデ状態。日差しが強いので直射日光を避けて日陰部を選んでコース端を歩く。途中で雪の穂高連峰が見える場所で休憩、11時40分に位ヶ原上部に着き休憩後、滑降開始。希望のあったビーコン捜索訓練は時間がなく省略する。



悪雪のゲレンデ状態の斜面をスピードを出し過ぎないように、また一定のスピードを心がけて滑降し、12時20分三本滝レストランに着き、昼食休憩する。今日も日曜日にもかかわらずスキー客が少ない。迎えの車が来るまで非圧雪ゲレンデを数本滑り、13時30分に宿舎のマイクロバスで戻る。

宿舎の24時間利用可能な天然温泉で汗を流した後、ロビーで閉講式を行い、15時前に宿を後にした。天候に恵まれたスキー教室が無事終了した。

(菱沼 記)

関東B初級・中級指導員検定会の報告

新潟・黒井さんが中級指導員に合格

3月11日(土)・12日(日)に志賀高原スキー場で、「関東B初級・中級指導員検定会」が開催されました。検定員は、斎藤和敏(主任検定員)・小川洋・出崎福男さんが担当し、受験者は8名(東京:初級2名、中級1名。千葉県:初級3名。神奈川県:初級1名。新潟県:中級1名)。新潟県の黒井英男さんが、中級指導員に合格されました。一部合格者は2名(教程技術・応用技術:1名。指導法実技:1名)という結果になりました。

11日の9時に一の瀬リフト券売り場前で「開校式」、30分のウォーミングアップ。午前は教程技術の4種目、午後は応用技術の4種目の検定です。皆さん緊張していて体の動きが小さく、なかなか実力を発揮できないようでした。

12日は指導法実技を4名の方が受験。午前中の空き時間を活用して、斎藤・小川検定員が「将来の為に講習をしよう」と受験者8名と応援者5名も飛び入りで、基本からみっちり技術指導がされました。

閉校式は14時からホテル山楽で行われました。検定員から講評で、「教程書の理解度が弱い」「全体的に大回り系で点数が悪い。板をたわませてターン弧をつくっていくことが必要。」等々の課題が出されました。中級指導員に合格された黒井さんは72歳で、何度もくじけそうになりながらチャレンジを続けたとのこと。これから指導員を目指す方々に勇気を与えました。

(教育技術局)

SKI journal (Feb.2017 No.615) に紹介されています。

仲間と楽しく安全に山スキー

GW(鳥海山、八甲田山)、5/19~(立山)



INFORMATION

たくさんの方の仲間と楽しく安全に山スキーを。
「2017年山スキー教室」

東京都勤労者スキー協議会では、今年も山スキー教室を実施する。1969年の創立以来、楽しく安全なスキーのために活動し、基礎スキーを中心に競技スキー、オフピステスキーの普及・活動を行ってきた。東京都勤労者スキー協議会。楽しく自然のなかを滑るには登山と共通の登る技術、体力とともに知識も必要で、それと同時にスキーの滑走技術を高めることも重要とし、20年以上にわたって各地で山スキー教室を開催している。今年は、1月のかぐらから始まり、5月中旬の立山まで全6回を予定。山スキー初心者でも用具さえ持っていれば参加でき、ゲレンデ外の山で必要な技術や、雪崩を避けるための知識や気象について、実地練習をととして学習できる。ベテランリーダーによる安全で親切的な指導を仲間たちと受けることで、より楽しく効果的に上達することだろう。

「2017年山スキー教室」

日程=①1月21日(土)~22日(日) / かぐら峰周辺(新潟) / 16,000円
②2月18日(土)~19日(日) / 湯の丸高原(長野) / 17,000円
③3月11日(土)~12日(日) / 乗鞍高原(長野) / 17,000円
④5月3日(水)~5日(金) / 鳥海山(秋田) / 34,000円
⑤5月3日(水)~5日(金) / 八甲田山(青森) / 37,000円
⑥5月19日(金)~21日(日) / 立山・剣沢(富山) / 31,000円
※各回ごとに打合せを実施
申込先・問い合わせ=東京都勤労者スキー協議会
〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-39-2 大住ビル402
TEL/FAX 03-3971-4144

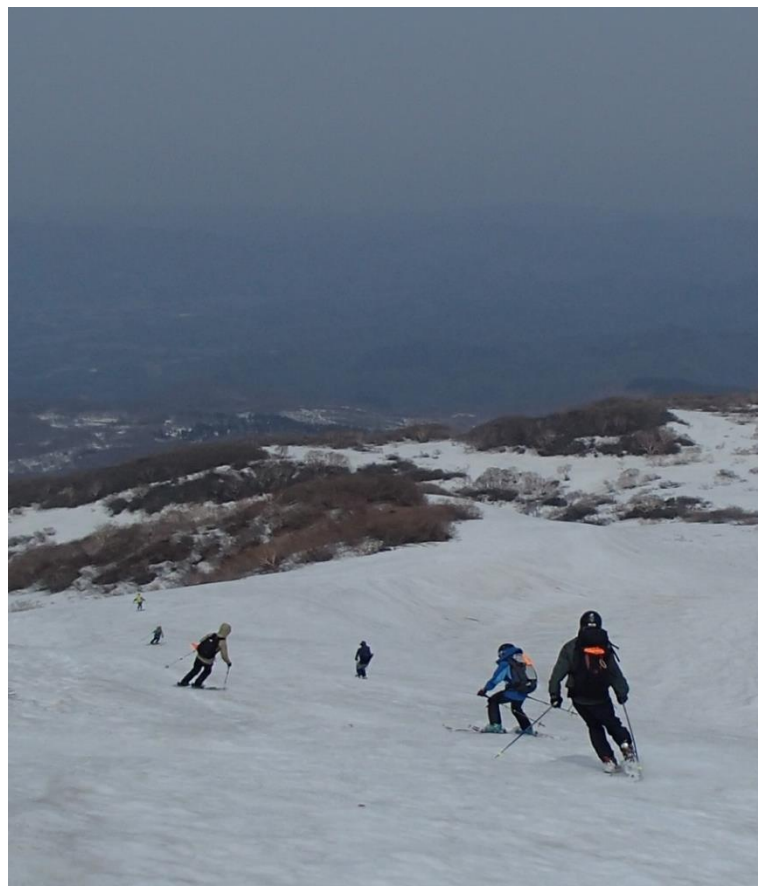
INFORMATION 白馬でその「第8回リテクニク

「オーストリアが今季も来日。白馬五竜でテクにあふれるエレでも絵になるリ魅了するテクニ

REPORT GOLDWIN

日程	行事名	内容	宿泊先(予定) / 参加費	打合せ
5/3(水)~5/5(金)	鳥海山 秋田	秀麗な山容を見せてくれます。積雪の多さと共に最良の山スキーの場を提供しています。	矢島・まさか 34,000円	4/11 (火)
5/3(水)~5/5(金)	八甲田山 青森	南・北八甲田山のバリエーション豊富な広大な山城を春スキーの決定版。山スキーの入門にも最適	猿倉温泉・猿倉荘 37,000円	4/19 (水)
5/19(金)~5/21(日)	立山・剣沢 富山	北アルプス3000m級の雄大な斜面の大滑降は爽快感満点。温泉につかり星空を眺めて気分は極楽	地獄谷温泉・雷鳥荘 31,000円	5/9 (火)

※各行事ごとに打合せを行います。会場は、新宿駅西口「ルノアール」(エステックビル店) (電話: 03-3348-1470) です。



ゲレンデを飛び出して、大自然の山野を自由に滑りましょう。

ゲレンデを離れ、自然の中でいかにスキーを楽しむか、山スキーの教室です。シールを使用したの登高、ルートファイディングなど山スキーに必要な基礎的な知識と技術を学びながら、春のおやかな山を楽しく滑りませんか。

スキー技術は、中級程度(パラレルターンか、それに近い滑り)の方。および、ハイキング程度でもよいので、山登りをしたことがある方ならどなたでも参加できます。

定員は、20名(催行最小人員4名)

コーチ陣は、スキー協指導員、同山スキー委員、同山スキーリーダーが努めます。

<http://www.tokyoskikyo.org/iinkai/yamaski/yamaski.htm>

かぐらスプリングフリーレッスン

*** 競技スキー委員会企画ですが、ポールは使いません。応用力をみがこう！ ***

2017年5月13日（土）、14日（日）

参加費：22,000円（1泊2食、レッスン代、保険代） ※学生割引がありますので

宿泊：ロジサンモリッツ 〒949-6212 新潟県南魚沼郡湯沢町三国 580

コーチは吉岡大輔さん。技術選で2回の優勝！ あの吉岡大輔さんの滑りが見られる！
気さくで楽しい人柄でファンも多い。

今回のレッスンのPOINT

- ①ポールを使わないフリー滑走レッスン。
- ②来シーズンに向けて滑りのレベルアップができる。
- ③吉岡大輔コーチのほめ殺しで上手くなった気分に（^^）

※案内を今回の通信に同封し、近日HPにも掲載します。

全国スキー協会員向けアンケート調査 提出のお願い

全国スキー協では組織の現状を正確に把握するとともに、これからのスキー協の運動の方向性を考えるため、組織結成以来初めてとなる全会員を対象にしたアンケートを実施しています。近年例会やクラブ行事に参加されていないかたも含めてアンケートにお答え頂くようお願いいたします。アンケート用紙はすでに各クラブに配布されており、全国スキー協、東京スキー協のホームページからもダウンロードできます。全国の回収期限は4月末ですが、東京で回答を集約しますので、4月初めには提出をお願いいたします。

教育技術局からのお知らせ



好評につき、第2回指導員ミーティングを開催します！

指導員（講師）活動で直面する様々な悩みや疑問、指導上の工夫などを経験交流し、指導力向上の一助としていただく場。昨秋の1回目がたいへんに好評であり、もう1回開きます！

- ◆日時：2017年5月27日（土）13：10～16：20
- ◆会場：大田区 消費者生活センター第6集会室



- ◆参加費：700円

詳細は同封のチラシをご覧ください。指導員には4月末に個別にチラシを送付します。

4・5月カレンダー

4月	東京スキー協	全国スキー協、他	5月	東京スキー協	全国スキー協、他
1日(土)	技術部雪上合宿		1日(月)		
2日(日)	〃		2日(火)		
3日(月)			3日(水)		
4日(火)	山スキー委員会		4日(木)	・鳥海山山スキー教室 ・八甲田山山スキー教室	
5日(水)			5日(金)		
6日(木)	常任理事会		6日(土)		
7日(金)			7日(日)		
8日(土)	大原レーシングキャンプ	全国技術部会	8日(月)		
9日(日)	〃	〃	9日(火)		
10日(月)			10日(水)		
11日(火)	広報局会議		11日(木)	常任理事会	
12日(水)			12日(金)		
13日(木)			13日(土)	かぐらフリーレッスン	乗鞍大滑降
14日(金)			14日(日)	〃	〃
15日(土)			15日(月)		全国常任理事会
16日(日)			16日(火)	広報局会議 山スキー委員会	
17日(月)		全国常任理事会	17日(水)		
18日(火)	組織局会議		18日(木)		
19日(水)	競技スキー委員会		19日(金)	立山・剣沢山スキー教室	
20日(木)			20日(土)	〃	
21日(金)			21日(日)	〃	
22日(土)			22日(月)		
23日(日)			23日(火)		
24日(月)	通信発送/総務局会議		24日(水)		
25日(火)			25日(木)		
26日(水)	教育技術局会議		26日(金)		
27日(木)			27日(土)	指導員ミーティング	
28日(金)			28日(日)		
29日(土)			29日(月)		
30日(日)			30日(火)	通信発送/総務局会議	
			31日(水)		

編集後記 **エビノシッポ**

ピンチヒッターで参加した乗鞍岳山スキー教室。好天多雪のせい、多くのパーティが列をなして入山していた。ゲレンデ滑走者数に比しても多数と感ずるほどだったが、教室参加者はわずか2名。以前は10名前後あった参加者の減少は何故だろうか。山に登り自然の雪を滑る楽しさをもっと多くの人に味わってほしい。(T.T.)